

佛教大学広報誌

B-ism

佛教大学

NO.14

B-ism
No.14

発行日
2017年(平成29年)6月20日

発行者
田中 典彦

編集者
広報委員会

編集・発行
佛教大学広報課
〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96
TEL 075-491-2141(代表)
www.bukkyo-u.ac.jp/

撮影場所 紫野キャンパス

巻頭特集 | 大政奉還150周年記念スペシャル鼎談
2 歴史の「現場」を目撃せよ

hot-TOPICS・大学の動向
6 紫野キャンパスのリニューアル事業が完了!

8 学生編集室の窓
「カルチャー・ミトラ」
宗教情報教育に携わる学生サポーター

10 「密着」牧師「教員」研究紹介
教育学部臨床心理学
牧剛史 准教授

12 B.L.L. 研究報告
文学部 英米学科
メトロック 皆尾麻弥 准教授

14 クラブ・サークル見聞録
吹奏楽部 / ヨット部

15 Favorite 「先のお気に入り」
保健医療技術学部 理学療法学科
白星 伸 准教授
Golf Player 「amer」コース
「資格認定ポロシャツ」

16 輝き Cross Up 活躍する学生たち

17 Listen UP OB・OG訪問

18 hot-TOPICS・大学の動向

20 第10回 小学生俳句大賞 ほか

22 B-Information みんなの掲示板

歴史の「現場」を目撃せよ

— 珠玉のエピソードから知る新しい幕末 —

歴史学部 歴史文化学科教授・歴史学部長 渡邊 秀一
歴史研究家 原田 良子
歴史学部 歴史学科教授 青山 忠正
= 司会・進行



幕末の歴史ファンにとって、幸せな日々が続いている。歴史研究家の原田良子さんが、永年の謎だった薩長同盟締結の地「御花畑」の所在地を明らかにしたのが今年の5月。締結から150年目のことだった。明けて今年には、大政奉還150周年。産官学が連携した記念プロジェクトが開始し、各地でイベントが開催されている。

今回は、本学卒業生でもある原田さんをゲストに迎え、京都市のプロジェクトの学術顧問を務める青山忠正教授、そして、歴史地理学が専門の渡邊秀一教授による鼎談。「空間」を主題に、歴史研究への姿勢や知られざるエピソードを盛りだくさんに語ってもらった。

井伊直弼へのイヤミと龍馬暗殺の場所

青山忠正 (以下、青山)

歴史研究において文献史料は文字情報だけでは不十分。現実の空間的な位置関係や、事件のあった「場」の意味を把握しておかなければ、十分な理解はできません。

京都の例ではありませんが、「安政の大獄」で処刑された吉田松陰が赦されて、高杉晋作たちが墓を移した。その場所というのが、処分を主導した井伊直弼の墓がある豪徳寺から歩いてわずか5分の所だった。こ

れは、多分にイヤミか皮肉だと推測されるんですが、この推測も、場を知らなければ見当が付きません。渡邊先生はその点、いかがですか？

渡邊秀一 (以下、渡邊) 確かに歴史的な場所を、地図や実際の目で見るのは大切です。幕末でいうと現場を歩いていてふと不思議に思ったのが、坂本龍馬が暗殺された近江屋と、出身である土佐藩の藩邸との距離が、あまりに近いという事実。その間50ほどどの距離感が示すのは何だろうと調べてみると、この塩屋町の辺りは当時、武士がよく宿泊、滞在していた一角

だった。おそらく龍馬自身もごく普通の感覚で近江屋にいて、彼も藩の間人もここで襲われるなんて考えていなかったのではないのでしょうか。

青山 坂本龍馬は、薩長同盟締結にも大きく関与していますね。長州側の出席者である木戸孝允が、同盟の内容を龍馬に手紙で知らせているんですが、これを締結先の京都ではなく、大坂、今中之島の南にあった薩摩屋敷で書いている。京都ではなく、わざわざ大坂に下ってから書いたのには、それなりに意味があると考えています。

さて、薩長同盟といえば

原田さんです。昨年、締結場所を特定された経緯をお伺いしたい。

原田良子 (以下、原田) ずっと以前は、二本松薩摩藩邸(現・同志社大学今出川校地内)が、薩長同盟締結の地とされてきました。後に研究が進み、公家の近衛家の別邸「御花畑」と明らかになってきたんです。「御花畑」は当時、薩摩藩が借用し家老の小松帯刀が居住し、室町頭にあってとされながら、正確な場所の特定ができていなかった。あまりに有名な史実の舞台が謎であることに意欲が沸いて、まず近衛家所有という点に着目して地図をたくさん見ましたが、別邸までは載っていない。ただ、西郷隆盛の研究過程で、彼の文書内に「御花畑水車」との記述を見つけて、それなら当時御用水路が流れていた、上京区の森之木町周辺ではないかと考えたんです。

青山 どのように突き止めたのですか？

原田 設計事務所に勤めていた経験から、家や土地の所有に対する知識が少なからずありまして。維新後、近代的土地所有制度に移行し、私的所有が認められたのだから、近衛家も京都府に「御花畑」を申告した文書が必ずあると考え、資料を探したところ、京都府立総合資料館(現・歴史館)に、森之木町内の近衛家所有邸宅地を示す行政文書と添付図を発見出来た、というわけなんです。その後鹿児島で「御花畑絵図」が初公開されて、行政文書に記された坪数や通りの名前と照らし合わせて特定に至りました。

雅な「御花畑」は同盟締結にびったり

青山 以前に同盟締結場所とされていた二本松邸は、質素な造りで兵舎のよう

京都市は、大政奉還150周年を機に、2017年1月から12月までのプロジェクトを実施。幕末維新に京都で活躍した先人たちとゆかりを持つ都市に夢を呼びかけ、相互に交流・連携を図る事業に取り組んでいます。今回開談に参加する青山忠正教授が、同プロジェクト学術顧問を務めています。



れているものなど、極めて実用的に作られています。原田 実用という視点で見ると、「御花畑」は近衛家の別邸なので、あまり重要視されなかったから長い間わからなかったんじゃないかと思えてきます。渡邊 別邸まで含めた京都の地図を以前の幕府は作っていた。ただ、元禄・宝永までで、一帯が焼けてしまっって調査もされなくなり、幕府の力も弱まる中で、詳細なものは作られなくなったのでしょ。原田 京都の古い地図は本当に面白いですよ。

教科書にも載る 大政奉還絵図の誤解

原田 では、佛敎大学の紫野キャンパスは、幕末期は何があったのでしょうか？ 渡邊 桑名藩の藩邸です。京都の藩邸や武家地跡は後に、小学校などの公的な施設になった所が多い印象が



渡邊 秀一 わたなべ・ひでかず 神奈川県生まれ。岡山大学法文学部史学科地理学専攻卒業、立命館大学大学院 文学研究科地理学専攻修了。専門は歴史地理学、人文地理学、地図史。

ありですね。青山 跡地の使われ方では、鴨川べりの木戸別邸の一部は現在、京都市の保養所になっていますね。二条通よりも少し北の辺りで、近衛家の屋敷を譲り受けて別邸としていました。一帯が東山を望んで公家さんの別邸がずらっと並んでいた。南にあった九条邸は、現在、銅駝美術工芸高校になっています。

さて、二条城の話題が出ましたので、最後に大政奉還150周年に因んだ空間のエピソードを一つ。大政奉還を象徴する絵として教科書にも載っている有名な壁画がありますね。徳川慶喜が諸藩の重臣を二条城の大広間に集めて、大政奉還の趣旨説明をしている図とされがちなんです。実は誤り。これは大広間ではなく、襖絵の桜から判断しても、黒書院という部屋で、

弥二郎の墓が、東山の正法寺の墓地にあるんですが、なぜか北を向いて建っている。仏教式なら普通は西向き、あるいは南です。理由は、木戸をはじめ仲間の墓が、霊山の招魂場にあって、北の方角にあたるからでしょう。どちらを向いているかで、わかる事実もあるわけです。



元治大火直前の京都市街が描かれている絵図

すが、「御花畑」は、絵図や原田さんらが作られた模式図を見てみると、とても豪華なお屋敷だったのがわかります。原田 摂家の近衛家に相応しい雅な邸宅で、大きな敷地の7割がお庭というから驚きです。茶室も2つあるんですが、大きなお風呂が2ヵ所あるのが興味深く

て。薩長同盟時、長州藩士の木戸孝允は「御花畑」に約10日間滞在していたので、このお風呂にも入ったと想像しています。遅れてやってきた坂本龍馬もきつと入ったでしょう。渡邊 「御花畑」は、公家屋敷の構造そのもの。「御座之間」という部屋の名称を一つとっても、身分の高



青山 忠正 あおやま・ただまさ 東京都生まれ。東北大学文学部史学科卒業。同大学院博士課程単位修得。博士(文学・東北大学)。同大学助手、大阪商業大学専任講師、同助教授、佛敎大学助教授を経て現職。専門は明治維新期の政治史、外交史・史科学。

い人の邸宅だとわかりません。公家屋敷はオフィシャルな場所なので、同盟締結といった重要な事柄を話し合うには都合のいい建物でしょう。青山 長州の大事な客をもてなし、重要な会談をするんですからね、兵舎ではできないでしょう。締結の翌年に薩摩藩が討幕のために本気で挙兵を考え始めた頃、その会議を「御座之間」において開いたと記す記録があります。これも大事な会議ですので、場所は「御花畑」なのではないかと思

います。原田 「御花畑」には門が3つあるんですが、台所が近い北側の鞍馬口通に面した門に対して、当時のメインストリートの室町通に面した西側の門からは、舞台や花壇や茶室に直行できるようにしている。こちらが客人を迎える正式な門だろうと考えているのですが。青山 そうですね。北側の門は、この位置からすると御所に背を向ける格好になりますから、これが正門ということは、まず考えにくい。天皇にお尻を向けるような造り、配置には絶対しない。西側か南側が正門でしょうね。

歴史学では、この方向、方角というものが重要なんです。木戸や高杉晋作と共に活躍した長州藩士の品川原田 今日、先生方がお持ちの幕末期の京都の地図は、庶民の観光目的に作られたのでしょうか？ 渡邊 需要の最たる人は武士です。京都に武士が集まっていた時期ですからね。そして、平穏な時代には、こんなに詳細な地図は登場しません。青山 同感です。政治活動をするには、マップがなければ動けない。内裏図では家の格ごとに色分けがなさ



武士は地図がなければ活動できない

原田 今日、先生方がお持ちの幕末期の京都の地図は、庶民の観光目的に作られたのでしょうか？ 渡邊 需要の最たる人は武士です。京都に武士が集まっていた時期ですからね。そして、平穏な時代には、こんなに詳細な地図は登場しません。青山 同感です。政治活動をするには、マップがなければ動けない。内裏図では家の格ごとに色分けがなさ



紫野キャンパスのリニューアル事業が完了！

紫野キャンパスリニューアル完成落慶式

佛教大学では、2012年の開学100周年記念事業として、2009年の着工以来、進めてきました紫野キャンパス整備事業が2017年3月に完了いたしました。5月20日、礼拝堂・水谷幸正記念館にて、整備事業の完了を祝う落慶式を挙行了しました。

完成落慶式では、本学第7代学長で、浄土門主・総本山知恩院御門跡伊藤藤真猊下を導師に迎えての法要に始まり、伊藤猊下の御垂示、学校法人佛教教育学園豊岡理事長と田中央彦学長の挨拶、続いて、開学100周年記念事業募金寄付者顕彰として感謝状の贈呈が行われました。

式には、第10代学長で礼拝堂の建立とキャンパス整備計画の発案を行った、大本山百萬遍知恩寺御法主福原隆善台下ほか浄土宗関係者、本学元教職員など約200名が出席しました。

また、式典後、礼拝堂前にて、阿弥陀如来拜所「合掌の碑」の除幕式が行われました。

阿弥陀如来拜所は、礼拝堂の外からも本尊に手を合わせられるようにと、佛教大学同窓会から寄贈されました。



●リニューアル完了後の紫野キャンパス(2017年現在) ●リニューアル前の紫野キャンパス(2008年)



礼拝堂の荘厳

旧1号館の礼拝室で使用されていた須弥壇は礼拝堂で、欄間は裏堂で、バックの金板は控室で再利用しています。

先人の想い、歴史と生命を大切に

キャンパスリニューアル整備に際しては、佛教大学の発展に尽力された先人の想い、ここ紫野の地に生きる生命を大切にしたいとの願いから、再利用できるものは再利用し、樹木は移植、再植樹または木材として利用しています。

news

「15号館」7月末完成

12号館南側敷地に「15号館」が7月末、完成します。

15号館は、現在、大学院教育学研究科臨床心理学専攻関係諸室と臨床心理学研究センターが使用中であり、今後は、法然仏教学研究センター、校友会事務局などが入る予定でです。



B-ism

2017 June

中庭・ステージ
旧中庭の床レンガブロック、板石、樹木周りの積み石、ステージの床石等を再利用しています。



構内の樹木

紫野で再植樹のほか、二条キャンパスや他の校地への移植、やむを得ず伐採したものは材木として利用。



カルヤナ・ミトラの活動紹介



■ 花まつり

お釈迦さまのお生まれになった日(4月8日)を祝う「花まつり(釈尊降誕会)」を、紫野と二条の両キャンパスで開催。甘茶供養や甘茶の試飲をしていただきました。

■ 写経・写仏

法然上人の御命日である25日(授業期間中)前後に音楽法要・聖日講話が行われ、その後に写経会・写仏会も実施されます。メンバーも毎月、積極的に参加しています。



■ 風鈴作り

仏教カフェ(仏陀庵)で、風鈴にガラス絵の具で絵付けをして、短冊も自由な形で作るオリジナル風鈴づくりを実施しました。メンバーは風鈴の組み立て、絵の具を乾燥させる手伝いをしました。

■ プラ板作り

仏教カフェ(仏陀庵)で、ビニール製の板に好きなイラストを描いてもらい、オーブントースターで温めてつくる「プラ板作り」を実施しました。

佛教大学公式マスコットキャラクター「ぶったん」を作る学生もいて、参加者から大変好評をいただきました。



■ 鷹陵祭

鷹陵祭(学園祭)では、仏教発祥の地インドのおやつ「サモサ」(コロッケに似たもの)とチャイを販売しました。サモサとチャイのセットを購入した方には「縁のキャンドル」をプレゼント。おかげさまで、100個以上用意したキャンドルもあっという間になくなりました。



■ キャンドル作り

佛教大学とご縁のあるお寺で使用された洋蠟燭の残りを再利用してキャンドルを作りました。クレヨンで色をつけたり、アロマオイルで匂いをつけて完成させたキャンドルは可愛くラッピングして「縁のキャンドル」として、宗教教育センターの行事で配りました。



メンバーの一言

仏教学部 仏教学科4年生 福嶋 俊介

浄土宗教師資格取得を志す私は、佛教大学に関わる人たちと仏教との縁を結ぶ「カルヤナ・ミトラ」の活動に強く魅力を感じ参加しました。

活動を通して、一つの方向を目指し頑張れる仲間ができて、そして、自らの将来に役に立つ、たくさんの経験を積んでいます。

カルヤナ・ミトラ(学生サポーター)とは、友人という意味のサンスクリット語です。私たちは、宗教教育センターが主催する宗教情操行事に学生サポーターとして参加し、また、多くの学生の皆さんが行事に参加できるように、ミーティングを重ねて企画を考え、実施しています。

佛教大学は「仏教精神にもとづく人間形成」を建学の理念としています。学生が少しでも仏教の教えに接するように、また仏教本来の姿を理解し楽しめるように、佛教大学宗教教育センターはさまざまな宗教情操行事を実施しています。学生の視点から宗教情操行事を盛り上げるために発足した「カルヤナ・ミトラ」の活動を紹介します。

「まずは毎朝のおつとめから。」
宗教情操行事に参加してみませんか？

カルヤナ・ミトラ 学生サポーター

編集後記

今回の編集は、「カルヤナ・ミトラ」の活動目的を私たち自身、改めて考えるきっかけとなりました。佛教大学とご縁を持ちながら、仏教に触れる機会が少ないというのは残念なことです。だからこそ私たちは「仏教がいつも身近にある」と感じてもらえるような機会を提供していきたいと思います。

宗教情操行事

- ◆ 随時開催 朝のおつとめとおはなし
- ◆ 聖日行事 写経会(しゃきょうえ)
- ◆ 4月開催 花まつり(釈尊降誕会) 法然上人誕生会 新入生祖山(知恩院)参拝
- ◆ 5月開催 還愚の会 ~春の寺院参拝~
- ◆ 9月開催 佛教大学授戒会
- ◆ 11月開催 宗教教育センター作品展 還愚の会 ~秋の寺院参拝~
- ◆ 12月開催 釈尊成道会
- ◆ 1月開催 法然上人御忌会 釈尊涅槃会

なうな掌話 十九



仏教カフェ(仏陀庵)

宗教教育センターが企画、運営しています。参加者に仏教をより身近に感じてほしい、新たなご縁をつないでいただきたい、という願いから「宗教マナー講座」「写仏御守づくり」などを実施しています。また、「カルヤナ・ミトラ」が主催する企画もあります。



「匂い袋づくり体験」の様子

ある日の 牧ゼミ

「疑問」にゼミ生の 成長をみる

「先行研究は理解するとともに、疑うことが大切」。牧先生がゼミ生に求める姿勢だ。初回到配布する「卒業論文を書くコツ」においても、先人の論文と自身の研究の「どこが違うかを明らかにしていくのが〈論文執筆〉」であると明文化している。「論文の記述はすべて正しいと思いがち」な学生にとって、疑問を呈するのは至難に感じるが、成長を垣間見る場面に出合い始めている。

たとえばこの日は、「知的障がい者きょうだい」についての先行研究を調査したゼミ生だ。当該論文は「きょうだいの中に障がい者＝同胞がいれば、諸事情で世話を担う別のきょうだいはいかなる葛藤等を経て、どのような人生の選択をしていくか」が主題。文中では選択に至るプロセスが示されたほか、同胞をサポートしなければならないという外的な圧力もあり、親の役割をも担うようになっていく様などが明らかにされていた。「でも、同胞ときょうだい2人以外のきょうだいの有無に言及していなかった」。もし、3人以上きょうだいがいた場合、家族構成が変わると、人生選択の結果は変わってくるのではないかと、先行研究に疑問を持ったのだ。「疑問を突き詰めていくと、オリジナルの研究が出来上がっていく」。楽しみだ。



B-ism

2017 June

います」。テーマは「原則各自のやりたい事柄にこだわってもらいます」。だから、「障がい者のきょうだい」について、「リーダーの成長過程」についてなど、ゼミ生のタイトルは多様だ。「臨床心理学は、常に自分と向き合わなければ進めない学問。なぜ自分は〈心〉に興味を持っていくんだろうと、自問する分野なので、興味関心にこだわってほしい」。注文はある。一つには、時間や方法論に制限のある卒論で論じられる範囲であること。もう一つは「倫理規程を遵守すること」。以前、



カップルの研究をしたいと申し出たゼミ生がいたというが、「カップルを呼んできて、理解し合っているのか、どんなふうにスレているのかを調べたい」と、でもそれが影響して別れるよう

なことになるのは責任は取れるのかと論じました。人を傷つけたり、協力者に不快な思いをさせるような研究はご法度というわけだ。ゼミ生の研究が、すべて牧先生の専門と完全に合致しているわけではない。「すべての心理学に通じている訳ではないのですが、どうも私は話しやすいらしいです」という人柄と、質問や悩みへの真摯な態度に皆が魅かれていた。カップル研究をめざした学生には「人間のすれ違い・ディスコミュニケーションの研究」という新たな指針を与え、「人間の声が相手に与える

印象」について究めようとする現ゼミ生がその調査法に迷っていたら、SD法なる、印象をはかる際に使えるスキルを教える。SD法の何たるかは、宿題として課すわけだが、自身のめざすところを肯定して指導してくれる牧ゼミなら、学生は常に前向きでいられるだろう。「私の役割は、論文の進め方・書き方におけるガイドと、倫理的なチェックです」。牧先生はこの自身の立ち位置に年月かけて行き着いた。「昔はただ自由にやらせているだけだっ

た。でも、研究の方法がわからず立ち往生する学生が多かった」。宿題を課し、実直に対応することで「卒論はどんどんよくなっていきますね。今年も、秀作、傑作の誕生を心待ちにしている。



Professorial Seminars

宿題と発表に磨かれていく こだわりの卒業研究

教育学部 臨床心理学科 准教授

牧 剛史

臨床心理学は、応用心理学とも呼ばれる。心理学の様々な分野の知見を元に、社会で実践的に活かすことが臨床心理学の使命と言える。そして、臨床心理学科の学生が学びたいと思う領域は多岐にわたる。彼らの個性と意欲を尊重する牧剛史先生のゼミに密着した。

牧 剛史(まき たけし) 1975年、愛知県生まれ。京都大学教育学部卒業。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了、京都大学大学院文学研究科COE研究員(2003)を経て、現職。博士(教育学)。臨床心理士。所属学会は日本心理臨床学会、日本箱庭療法学会。主な著書・論文として、「幼稚園カウンセリングにおける臨床の視点と教育の視点の重要性」(『佛教大学臨床心理学研究紀要特集号p31-36、2015年)「不安夢の臨床心理学的意義に関する研究」(『佛教大学教育学部学紀要8号P35-44、2009年)、「夢に対する主体的関わり方についての研究」(『心理臨床学研究』第20巻第3号p265-274、2002年)。

穏やかな表情、耳心地のよい声。牧先生の第一印象は間違いない。やさしい先生だ。しかし、実際は「厳しいですよ」と笑う。「私は必ず授業の終わりに宿題を出します」。ゼミ生たちは日々追われるわけだが、「皆、真面目」に取り組んでいる。今日はゼミがスタートして3回目になる。臨床心理学科4回生が集う牧ゼミの目的は、卒業論文の執筆にある。取材当日の4月は、年末の論文提出に向け、先行研究の調査に着手した頃。同じ系統の研究の現状と問題点を洗い出し、自分の研究テーマ・題目を絞り込む段階だ。錯覚現象の一つで心理療法にも応用されるラバーハンド・イリュージョンについての実験と、欺瞞(ぎまん)というそを組み合わせた研究をしたというゼミ生に対して課した宿題は、「先週は前者に関する先行研究を発表してもらったので、新たに欺瞞についての先行研究

を調べてくるように言いました」。彼は、欺瞞者の行動の特徴について書かれた論文を見つけ、牧先生の通達どおり、A4用紙一枚にしっかりとまとめみせた。他のゼミ生たちも同様に、タイトル、論者、研究の目的から研究方法、結論に至る先行研究の概要を示し、最後に自らの感想を挿入して発表。先生の細やかな指摘を受けながら、テーマの輪郭をくっきりさせようと励んでいる。「心理学の論文の基本構成は、問題・方法・結果・考察。(問題)の部分で先行研究を挙げて論じるのですが、ここが疎かになると独りよがりな論拠の薄いものになってしま



「ナボコフに、魅せられて」

文学作品を論理的にクリエイティブに

文学部 英米学科 准教授 **メドロック 皆尾麻弥**



「難しい」「わかりにくい」というのがナボコフの一般評だと、メドロック皆尾麻弥先生は言う。日本においても読者やファンが決して多いわけでない。研究者もまた同じくだが、稀代のロシア人作家とその作品は、解き明かすべき謎と、美しい魅力にあふれている。

わりと文体を「虫眼鏡でのぞくかのよう」「絵筆で描くかのよう」と形容する。「ストーリー性も優れてはいるが、語り方や文章の構造に魅かれます」。学術的な仕掛け、遊び心にも富んだ作風は、世界で評価されているものの、一方で「難解、とっつきにくく」と疎まれ、「読者や研究者はそう多くはない」。先生は、その魅力を伝える役割も自任しながら、謎多き作家と作品の解明に挑んでいる。

読めば反応する “ナボコフアンテナ”

研究は、ことさらに読んで目に留まった言葉などを丹念に拾い、突き詰め、隠された意図を論理的に説明していく手法を取る。複雑に入り組んだ作品に対峙するために、時には描写を絵に起こしてみたり、人物リストを作ったりして挑む。ナボコフを読んでいると、自身の“ナボコフアンテナ”にひっかかるワ

多言語を操る ロシア生まれの作家

「キラキラと輝いていた」。大学院時代、偶然触れた作家の作品に、圧倒された。それまで読んだどんな小説とも異なる類稀な文体と表現技巧。「言葉の持つ力が湧き上がってきて、うっとりしてしまう」。ロシア人作家は、専攻の黒人文学研究に意欲を失いかけ

ていた院生を、容易に転向させてしまった。

ウラジーミル・ナボコフ（1899-1977）は、帝政ロシアの裕福な家庭に生まれた。二十代から詩を書き始め、ロシア革命で西欧に亡命した後は、ロシア語だけでなく、英語でも詩や小説を発表し、高い評価を得た。1940年にアメリカに渡り、英語での創作

活動を本格化。55年出版の『ロリータ』により、国際的にも著名な作家となった。フランス語も含め、多言語を操れるからこそ、こんな小説が書けるのではないかと、メドロック先生は分析する。

ディテールへのこだわり 情景描写の巧さ

ナボコフ作品の特徴的な

ドが現れる」という。例えば、「ベンチ」。彼の作品中に数多く登場するベンチに注目して読むと「それが、語り手の意識と密接に結びついている事実」に気づいた。長編『賜物』では、



先生所有のナボコフ晩年の“手強い”小説『アータ』のテキスト。何度もページをめくるので「ボロボロに崩壊しています」。

語り手兼主人公の詩人が、作家として格段に成長するきっかけとなった会話の傍らに置かれているほか、他の作品でもベンチのある場面、語り手の思考が活性化されているという。それ以外でも、「ランプ」が回想の始まるサインとして象徴化されていたりと「小さな舞台装置などが、ナボコフ作品では極めて重要な役割を果たしている」。

「アンテナ」は現在、手話やサインランゲージに応用している。「作中に手話による会話や、スパイのジェスチャーによるやり取り」など、口伝以外の伝達

方法が頻出する。「言語に鋭敏なナボコフが、これらはどう位置付けていたのか知りたい。彼自身、物事を言語化する以前にまずは『イメージ』として捉える」と語っていたり、非生物が信号を送り合っているという作品も書いているので、何らかの意味・意図があると考えています」。

小説は譜面であり、 研究者は演奏家

精力的な論文執筆の傍ら、ナボコフ作品の翻訳にも取り組んできた。「院生の先生でもある師匠が多忙で、私に回ってきた」と



左から)博士論文では、小説を「風景画」というテーマに沿って読み解いた。ナボコフが完成させた最後の小説の翻訳書を出版。「多くを学びました」。

謙遜するが、「見てごらん道化師を」は、昨年の5月に堂々完成。「英語のジョークや頭韻法」など、日本語が当てづらい言葉の数々を制した。



メドロック皆尾麻弥(めどろっくみなおみや)
鳥取県生まれ。京都大学大学院博士課程満期退学。兵庫県立大学非常勤講師、山口大学人文学部専任講師を経て現職。文学博士。主な著書 論文 訳書に、『見てごらん道化師を』(翻訳)(作品社、2016)、『ハンバートの目にも涙』(研究社『書きなほすナボコフ、読みなほすナボコフ』2011 収録)、『ロリータ』の車窓から(研究社『英語青年』総号1910号 2009 収録)、『In Search of a Mailbox-Letters in The Gift』(Nabokov Online Journal 2007 収録)、『Entrance and Exit in Nabokov's The Gift』(Kyoto University, Humaniora Kiotensia On Centenary of Kyoto Humanities 2006 収録)『ナボコフのベンチを訪ねて』(日本文学会『英文学研究』第82巻 2005 収録)など。

メドロック先生は、自身の研究意義を「他者に作家への愛情や敬意が伝わりつつ、ナボコフを読みたいなと思ってもらう」ためとしている。同時に、文学研究をピアノ演奏に換えて、その醍醐味を語る。「小説は譜面で、研究者は演奏家。文学を研究して論文を書くというのは、自分の世界観を変えてくれた作品を自分の手でもう一度表現すること。すごくクリエイティブで楽しいですよ」。演奏家の個性によって曲に違った味が出るように、文学もまた然り。いろんな視点、読み方が、読者に新たな楽しみ方を与えるのだ。少しでもナボコフが気になった方は、メドロック先生の研究室を訪ねるか、本学図書館に足を運んでみてほしい。結局は、読んでみないと何も始まらない。その上で先生の研究に触れれば、ナボコフを一層楽しむことができる。



白星 伸一(しらほし しんいち)

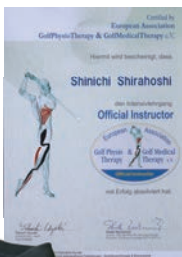
龍谷大学大学院社会学研究科博士後課程満期退学。社会学修士(龍谷大学)。理学療法士。日本産業衛生学会、日本社会医学学会、コメディカル形態機能学会に所属。専門分野は健康応用科学、運動学。主な著書「論文に「オーチスのキネシオロジー 身体運動の力学と病態力学 原著第2版」(ラウンドフラット 1-976 2012年)、理学療法士の職業性腰痛に関する調査研究(1佛教大学保健医療技術学部論集]第11号、1-112017)など。

favorite

先生のお気に入り 資格認定ポロシャツ

Golf Physio Trainer T-shirts

第十三回
保健医療技術学部 理学療法学科 准教授
白星 伸一先生の巻



「先生のお気に入り」は、先生が大切にしているものや、先生が大切にしている資格、先生が大切にしている活動などについて、先生が話してくれました。先生は、先生が大切にしている資格、先生が大切にしている活動などについて、先生が話してくれました。



「先生のお気に入り」は、先生が大切にしているものや、先生が大切にしている資格、先生が大切にしている活動などについて、先生が話してくれました。先生は、先生が大切にしている資格、先生が大切にしている活動などについて、先生が話してくれました。

B-ism

2017
June

理学療法士としての力を活かす プレーヤー兼指導者として活動

ウィンドサーフィン、自転車、シヨギング。とにかくスポーツが好きで、昔はいろいろな挑戦していました。中でもゴルフは、年齢を重ねても続けていたんです。しかし、8年前に腰部椎間板ヘルニアを患い、日常生活にも影響を与えている状態に…。それでも、好きなことはやめられず、痛みを我慢してラウンドしていましたが、スコアは低迷。ゴルフ仲間と距離ができたようでも寂しかったんです。そんな時に紹介されたのが『Golf Physio Trainer T-shirts』という資格制度でした。

これは『ヨーロッパ ゴルフフィジオセラピー&ゴルフメディカルセラピー協会』が認定する制度で、目的は「健康ゴルフ寿命を延ばすこと」。欧州を中心に理学療法士などが学んでおり、ゴルフに特化した障害予防や治療方法の指導者を輩出しています。3年程前に日本に導入されたばかりで、今は技術指導者とタグを組み、子どもから高齢者、プロ志向から趣味の方まで、様々なプレーヤーのフォームや筋肉の使い方を指導しています。プレーヤーが良いシヨットを打った時はやりがいを感じますね。指導者同士教え合うことで、私自身のフォームも改善されました。若い頃は力任せに打っていたんですが、いまは、体に負担の少ない効率よいスイングができるようになり、またスコアが伸びてきて嬉しんです。健康的に永くゴルフを楽しめる人が増えればと思います。

Hello!!

クラブ・サークル見聞録

彼は

「やさしい監督」「楽しいメンバー」「こだわりの活動内容や伝統」など、
佛教大学のクラブ、サークルといった課外活動団体の彼は(あれこれ)を
部員が自ら紹介、語ってくれます。

吹奏楽部



まずは手ぶらで見学OK!
みんなで作る多彩なステージ

文学部 日本文学科4年生
上原 理子さん

年間を通して演奏を披露する機会はたくさんあります。本学運動系のクラブの試合や、幼稚園、保育所、チャリティーマラソンなど、学外から依頼を受けることが多いですね。クラシックはもちろん、出演ステージに合わせた選曲をしているので、幅広いジャンルの曲が演奏対象です。例えば、新入生歓迎会では流行のJ・POP、幼稚園のお誕生会では子ども向けアニメの曲など。私はシブリが好きなんで、シブリメドレーを演奏した時はとても楽しかったです。時には演奏しながら行進する「マーチング」をすることも。今後は演奏にダンスを加えたパフォーマンスもしてみたいです。



活動日:火曜・木曜・金曜・日曜(春学期) / 火曜・金曜・日曜(秋学期)
活動場所: 鷹陵館、鹿漢館

力を入れています。現在部員は11名。吹奏楽部にしては少ない人数ですが、毎年2月には現役部員やOB、他大学生と合同で、50名以上が集まって演奏する機会もあり、とても刺激的です。

私たちは、部員数が少ないからこそ、日頃から一人ひとりが吹奏楽部を盛り上げていこうと考えるながら活動しています。だから、みんなとっても元気！積極的に発言できる環境もあるので、自分の意見をしっかりと持って発信する癖をつけることもできます。

未経験でも楽器を持っていなくても大丈夫！先輩がしっかりと教えてくれますし、楽器の貸し出しもしているので、まずは手ぶらで見学に来てください。私たちと一緒に吹奏楽部を盛り上げていきましょう！

ヨット部



現役部員はみんな未経験者
風を操り、波を乗りこなす!

教育学部 臨床心理学科4年生
内藤 有香さん

ヨットは基本、2人1組で順位を競うスポーツ。風を帆でコントロールしながら進みます。毎回変わる風の強さや向きなど、周囲の情報に考慮し、その都度一番良いコースを考えなければならぬなど、技術や知識が求められますが、乗りこなせた時はとても楽しいですし、自然の中でのスポーツは本当に気持ちが良いです。その反面、安全にも十分に配慮が必要です。特に、天気の崩れには敏感に対応するよう気を付けています。

新入部員の方はまずは先輩と組んでヨットに乗り、指示に従いながら操縦に慣れてもらいます。わからないことは何でもOBのコーチや先輩部員が答えてくれますよ。

部員は男子8名、女子7名の計15名。みんな未経験者です。もちろん私もそのうちの一人。私は中学校と高校では勉強に集中す



活動日:土曜・日曜
活動場所: 滋賀県立柳が崎ヨットハーバー(琵琶湖)

るため、活動が比較的少ない文化系のクラブに入っていました。大学に入學し、課外活動にも注力する余裕ができた際に、ヨット部と出会いました。もともと運動系のクラブに入りたくて、ヨットは「体力よりも操縦する技術や知識が重要」と聞き、「スポーツ経験が少ない私にもできるのでは」と思ったんです。練習場である琵琶湖へ見学に行ってみると湖がとても綺麗で、部員同士の雰囲気も良く、入部を決意しました。今では部長を任されています。部員はみんな個性的で、まとめるのは大変ですが、一人ひとりの声に耳を傾けるような心がけています。ヨット部に入部してから、視野が広がったように感じます。

今年の目標は、毎年9月に開催される「全日本学生ヨット選手権」の団体予選を突破すること。チーム一丸となって頑張ります！

OB OG 訪問

Listen UP

夢を追いかける! 頑張る人のために

NPO法人 ENDEAVOR EVOLUTION 理事長兼事業長

松浦 一樹さん

佛教大学 社会学部 社会福祉学科卒



松浦さんの半生を描いた
ノンフィクション漫画
『夢を追いかける!』



松浦 一樹(まつうら かずき)
1968年大阪府堺市生まれ。92年佛教大学社会学部社会福祉学科卒業後、同年4月に京都府警察官拝命。99年警察を退職し、福祉施設職員を経て2007年NPO法人 ENDEAVOR JAPAN、14年ワークスタイルGOKENDO、株式会社 REGEND、15年NPO法人 ENDEAVOR EVOLUTIONを設立。09年ノンフィクション漫画『夢を追いかける! 少年課刑事から共生社会をめざして』を出版し、15年に映画化。続編の制作も決定。

「幼い頃からいろんな夢を追いかけていたんです。それが今も続いています。子どものままなんです」と言っていて彼は笑った。
今回お話を伺ったのは、NPO法人 ENDEAVOR EVOLUTION 理事長(障害者就労支援事業)、株式会社 REGEND 代表取締役(障害者グループホーム事業)の2つの事業を経営する松浦一樹さん。障がい者、非行少年、引きこもりの青少年らに向け、就労訓練・生活訓練・自立生活の支援を行っている。他にも作家・講演・企業の新任教育などの活動を通じ、福祉の世界をひとりでも多くに広めるため奔走中だ。
さまざまな肩書を持つ松浦さんだが、やりたいことは「たとえどんな人



映画『夢を追いかける! 宇宙へ』は続編制作が決定

「夢を追いかける! 宇宙へ」は続編制作が決定
「夢を追いかける! 宇宙へ」は、映画化され、期待の続編も決定した。
あれから18年。「大変なことたくさんあります。でも、僕は夢を追いかけていないと死んじゃうと思います」と、今なお子どものように目を輝かせる。

B-ism

2017
June

始まりはテレビの中

「幼い頃からいろんな夢を追いかけていたんです。それが今も続いています。子どものままなんです」と言っていて彼は笑った。
今回お話を伺ったのは、NPO法人 ENDEAVOR EVOLUTION 理事長(障害者就労支援事業)、株式会社 REGEND 代表取締役(障害者グループホーム事業)の2つの事業を経営する松浦一樹さん。障がい者、非行少年、引きこもりの青少年らに向け、就労訓練・生活訓練・自立生活の支援を行っている。他にも作家・講演・企業の新任教育などの活動を通じ、福祉の世界をひとりでも多くに広めるため奔走中だ。
さまざまな肩書を持つ松浦さんだが、やりたいことは「たとえどんな人

でもどんな過去があっても、頑張る人が報われる社会をつくる」。これだけだ。この夢のために肩書が増えていったという方が正しい。
この夢を持ったのは将来を模索していた予備校時代。少年院で更生に努める少年・少女の映像を観たときだった。ブラウン管越しではあったが「罪を償い再起したい。社会に戻りたい」という想いが伝わり、「この子たちの社会復帰を応援・頑張れる場所を用意できないだろうか」。思い立った松浦青年は急いで予備校に戻り、進路について相談すると「京都に教育と福祉に重点を置く大学がある」と紹介された。佛教大学だった。

そして夢は連鎖する

すぐに受験勉強を始め合格を果たした。入学後は、共生社会・青少年健

全育成・福祉……。学べることは学び尽くし、卒業所要単位以上を取得し卒業。同時に進路を少年課の刑事に定め、見事叶える。
少年課では遮二無二働いたが、働くほど想いと現実乖離していく。「青少年健全育成」を目指し選んだ刑事という職業。しかし当時の少年課は子どもと向き合わなかった。鬱屈した日々が続く中、ある事件をきっかけに障がいのある青年と出会い、訪れた福祉作業所で見たと利用者への真剣に働く姿に胸を打たれる。夢が蘇った。「こんな環境があれば頑張りたい人の受け皿になるんじゃないか」。刑事や公務員になりたかったわけじゃない。「頑張る人たちが報われる社会をつくりたかったんだ」。心は固まった。夢を追いかけるため警察を辞め福祉の世界に飛び込み、現在に至る。この時のエピソードを綴った自伝漫画『夢を追いかける!』は、映画化され、期待の続編も決定した。

活躍する学生たち



4月に新しくなった
本学のポスター



満開の笑顔は楽しい学校生活から
息びつたりの2代目モデル

極寒の中で挑んだ初めてのモデル撮影

今年度、学内外問わず好評を得た本学イメージビジュアルのモデルが2代目に引き継がれた。歴史学部3回生の井関桜さんと同学部2回生の寫谷幸星さんだ。「広報課の方から電話がかかってきたときは驚きました」と井関さん。「何か悪いことしたのかなって戸惑いました(笑)」と寫谷さん。
2人は過去にも大学案内冊子に撮影協力をしてきたことがあり、その時の笑顔の写真が担当者の目にとまり、採用が決定。2月中旬に撮影が行われた。当日は雪が降っており、極寒の中での撮影となった。「テレビで見るとなカメラマンやメイクアップアーティストの方がズバリと並んでいて最初は緊張しましたが、始めてみると楽しくて、時間が経つのが早かったです」と寫谷さん。井関さんも「そうそう、モデル撮影は初めてだったので不安もありまし



歴史学部 歴史文化学科3回生

井関 桜さん

歴史学部 歴史学科2回生

寫谷 幸星さん

だが、スタッフの皆さんが面白くて、ずっと笑っていました。「笑い過ぎ!」って言われちゃうほど」と、リラックスして挑むことができたようだ。

学校が好き! 歌が好き! 今、を満喫する2人

井関さんは、学園祭・新入生歓迎会の実行委員会イベントを企画・運営するチームに所属している。裏方からステージ上での司会進行まで幅広く活躍しており、「何度も企画を練り直したり、調整したりと大変ですが、終わって振り返ってみるといつも充実していたことに気付くんです」。井関さんは以前にも街でモデルにスカウトされたことがあるが、実際に務めたのは今回が初めて。引き受けた理由を聞いてみると「いつも賑やかで、先生や友達と何気ない会話ができる学校が好きなんです。学校を盛り上げるお手伝いができたらと思い、挑戦しました」とアクレシブな回答。「学校職員は将来の夢のひとつです」と教えてくれた。

一方、寫谷さんの将来の夢は歴史の教員。「坂本龍馬は本当に暗殺されたのか、など、自分なりに歴史の背景を検証してみるのが好きです」。今後は塾講師のアルバイトをしながら経験値を増やしていく予定だ。そんな寫谷さんが現在熱中しているのはアカペラ。「3代目J Soul Brothers」や「マイケル・ジャクソン」が好きで、そんなバンドが組めたらと思っています。なんと、井関さんが運営に携わった学園祭企画の歌唱コンテストにも1人出場したことがあるという。「実行委員会のメンバーに聞くまで知りませんでした」「こんな偶然ってあるんですね!」。

2人は撮影日が初対面とは思えないほど、息ぴったり。「寫谷君は私の弟に雰囲気似ているんです」「僕、姉がいるんです」「やっぱり!」。学内店舗で好きなメニューを聞くと「僕は喫茶部のチョコレートパフェ」「私は1号館カフェテリアのタレカツ丼とから揚げ...逆にして...」と、絶妙な掛け合いに終始笑いが絶えない取材となった。

1

「BUまなび隊in大阪」を開催

1月28日（土）、大阪市中央公会堂（大阪市北区）にて、「BUまなび隊in大阪」を開催しました。

「BUまなび隊」とは、本学の教育・研究の成果を社会一般に広め、多くの方に本学の通信教育を知っていただくために、学外会場で開催する公開シンポジウムです。

今回のテーマ「教育と未来—生きる力を未来へ託せるか」のもと、齋藤孝氏（明治大学教授）による「未来に必要な智慧とは」と題した基調講演と、田中典彦学長、松本美奈氏（読売新聞東京本社専門委員）を交えたパネルディスカッションが行われました。

齋藤氏の呼びかけで850名を超える参加者がグループワークを体験するなど、会場は大いに盛り上がりました。



2

「やさしい気持ちになれる絵本展」を開催



社会福祉学部林修子ゼミの学生と大垣書店とのコラボ企画「やさしい気持ちになれる絵本展」が同書店佛教大学店ほか数店舗で開催されました。

コーナーではゼミ生が選んだ絵本がコメント入りポップとともに並べられました。

3

平成29年度入学宣誓式を挙行

4月1日、紫野キャンパス鷹陵館メインホールにおいて平成29年度入学宣誓式が挙行され1554名が入学しました。

大学院・学部・別科それぞれの新入生代表が入学者宣誓・署名を行い、田中典彦学長の告辞が述べられ、浄土門主の御垂示、学校法人佛教教育学園理事長の御祝辞をいただきました。



4

2017年度 新学部長

2017年4月1日付で新たに学部長が就任いたしました。

教育学部 篠原 正典（再任）

社会学部 近藤 敏夫（再任）

社会福祉学部 岡崎 祐司（新任）

保健医療技術学部 漆葉 成彦（再任）

5

熊本地震追悼・復興祈願企画を催す

4月14日、礼拝堂（水谷幸正記念館）前で、ろうそくとLEDキャンドルを灯し、熊本地震犠牲者への追悼と被災地の復興を祈願しました。

また、4月12日から4月28日まで礼拝堂（水谷幸正記念館）にて、被災地での活動と現状を伝える写真パネル展を開催しました。



6

梅景唯選手と小川彩月選手が優勝 第7回東アジア空手道選手権大会

5月20日～21日にマカオで開催された「第7回東アジア空手道選手権大会」に、日本代表として出場した空手道部 梅景唯選手（社会福祉学部社会福祉学科3回生）と小川彩月選手（社会学部現代社会学科2回生）が、シニア女子団体形で見事に優勝を果たしました。



シニア女子団体形で優勝した梅景唯選手（左）と小川彩月選手（右）

8

佛教大学ロサンゼルス校を閉校

本学の建学の精神に則り、日米間での教育、研究、学術交流を深めることを目的に、1992年に開校した佛教大学ロサンゼルス校は、2017年3月末をもって閉校いたしました。

同校においては、仏教の文化・思想・芸術をアメリカ市民に紹介する英文学術誌の発行や、浄土教研究に関わるシンポジウムの開催など、本学のアメリカ社会への知的貢献に努めてまいりました。

また、通学課程および通信教育課程在籍学生を対象に実施した研修「B・U・L・A・集中講座」は40回を超え、約1200名もの学生が参加し、英語習得だけでなく、ホームステイや公共施設の見学などを通しての異文化理解を深めるプログラムを実施しました。

25年間、佛教大学ロサンゼルス校にご支援ご協力くださいました皆様深く感謝申し上げます。

7

強化指定スポーツ・硬式野球部 5季ぶりのリーグ制覇を逃がす

硬式野球部は、京滋大学野球連盟春季リーグ戦最終節に京都学園大学に敗れ、優勝を逃しました。

選手たちは秋季での優勝をめざし練習に励んでいます。引き続きご声援よろしくお願いたします。

教育学部

田中 耕治 (たなか こうじ) 教授
教育学科
教育方法学、教育評価論

歴史学部

網島 聖 (あみしま たかし) 講師
歴史文化学科
人文地理学、都市史

文学部

William Fennell (ウィリアム フェネル) 講師
英米学科
英語教育、英米文学、英語能力テスト

2017年度 教員・職員
NEW FACE
新規採用者紹介
教員は学科と専門を、職員は所属を表記
※特別任用教員は学科 表記なし

社会福祉学部

津田 奈保子 (つだ なおこ) 特別任用教員(准教授)
保育音楽、器楽音楽

新井 康友 (あらい やすとも) 准教授
社会福祉学科
老人福祉論

小坂 篤志 (こさか あつし) 特別任用教員(講師)
偏微分方程式、変分法

古市 文章 (ふるいち ぶんまき) 特別任用教員(教授)
教員養成、生徒指導

小林 雅子 (こばやし まさこ) 特別任用教員(教授)
位相幾何学、幾何学

高橋 伸彰 (たかはし のぶあき) 講師
臨床心理学科
健康科学、行動科学

職員

寺谷 真依子 (てらたに まいこ) 生涯学習部 生涯学習課

東 佐登美 (あずま さとみ) 実習指導講師
地域理学療法学、高齢者リハビリテーション、介護予防学

藤井 恵 (ふじい めい) 実習指導講師
数学科教育

小林 昌人 (こばやし ますと) 実習指導講師
社会科教育、初等教育

矢野 朋子 (やの ともこ) 助教
看護学科
在宅看護学、地域看護学

岡田 朱民 (おかだ あけみ) 講師
看護学科
基礎看護学

保健医療技術 実習センター

教職支援センター

保健医療技術学部

2016年度退職教員

歴史学部

植村 善博 (歴史文化学科 教授)

教育学部

西岡 正子 (教育学科 教授)

宮下 照子 (臨床心理学科 教授)

社会福祉学部

波多野 和夫 (社会福祉学科 教授)

保健医療技術学部

高橋 亮 (看護学科 准教授)

宇多 絵里香 (看護学科 講師)

教職支援センター

杉岡 義次 (実習指導講師)

増田 進司 (実習指導講師)

第10回 佛教大学 小学生俳句大賞 結果発表



小学生に俳句を通して言葉の楽しさを体験してもらいたいとの願いから始まった「佛教大学小学生俳句大賞」。10回目となった今回は、全国の小学生から39,691句もの応募をいただきました。選考委員の厳正な審査により選ばれた作品を紹介します。



つゆがつくおうちのまどは自由帳

最優秀賞 高学年の部

和歌山県 紀の川市立田中小学校 6年 関本 恭悟

母のむくみかんの皮はたこの足

最優秀賞 低学年の部

富山県 高岡市立木下小学校 3年 山崎 真鈴

あみどがね虫の國かんになっている

優秀賞

石川県 珠洲市立室立小学校 2年 大島 梨紗子

おどろだいこんにゃくねじるおのみそか

京都府 京都教育大学附属京都市中学校 2年 菅田 百々花

歩きたびギョギョと雪がおしゃべり中

長野県 飯田市立上郷小学校 3年 伊久間 虹春

大そうじおもいごっこですすまない

兵庫県 愛徳学園小学校 3年 樹山 心寧

ね正月ふと横見れば母もいる

和歌山県 御坊市立湯川小学校 4年 永井 健一

つわさいてゆらゆれゆらりん輪車

愛媛県 伊方町立九町小学校 4年 古田 真乃

消しゴムはあとセンチ夏休み

愛媛県 愛南町立教串小学校 5年 伊勢 雅姫

銀杏を洗って洗ってまだ洗う

和歌山県 田辺市立大坊小学校 6年 中本 大貴

選考委員特別賞

はじもつてながいきまじりすずす鳴らす

広島県 世羅町立せらじ小学校 2年 山本 巧馬

とりあえず食へてみなよとかしわもち

山口県 下関市立海部小学校 6年 藤田 七海

スーパーマン月がこの手に届きそう

京都府 京都市立藤ノ森小学校 5年 林 英成

たこあげてほくとお空といとどんたわ

和歌山県 海南市立養小小学校 1年 高木 祥太

青大将秘密基地へは通せんぼ

和歌山県 那智勝浦町立学々小学校 5年 湊谷 恭央

外は雪教室しいんと空うぼだ

和歌山県 田辺市立上秋津小学校 2年 田野岡 美結

おはあちゃん冬はいつも服六枚

大阪府 守口市立寺方小学校 5年 新垣 琴子

おもちのね頭にたんごぶつ出る

富山県 高岡市立東五位小学校 2年 本定 永史

卒業や十七音では表せぬ

和歌山県 田辺市立上秋津小学校 6年 杉野 瑛暲

何回もかがみ見ながら水着きる

京都府 京都市立西陣中央小学校 3年 上田 咲季

浴衣着るそれだけでもう胸いっぱい

大阪府 池田市立細郷小学校 6年 光石 桜子

入試に関するお知らせ

オープンキャンパス

【日程】7月23日(日)、8月5日(土)、8月6日(日)、10月8日(日) 【場所】紫野キャンパス・二条キャンパス(同時開催)

公募制推薦入試

試験日	試験会場
11月21日(火)・22日(水)・23日(木・祝)	本学(紫野キャンパス)・金沢・名古屋・彦根・舞鶴・大阪・神戸・奈良・和歌山・岡山 ※11月23日は本学、彦根、大阪のみ実施

*一般入試A日程、一般入試B日程の試験日等は、次号(No.15)でお知らせします。

*各入試の出願期間、試験科目等入試概要は本学ホームページ 佛敎大学受験生ナビ“FIND! WEB”(http://www.bukkyo-u.ac.jp/find/)をご覧ください。

お問い合わせ先：入学部

宗教文化ミュージアム イベントカレンダー(2017年6月~11月)



宗教文化ミュージアム

宗教文化に関する有形・無形文化財の調査・資料収集および保存・公開、宗教文化情報の高度利用化などを行い、その成果を広く公開しています。

- 開館時間 10:00~17:30(※入館は17:00まで)
- 入館料 無料
- 休館日 ホームページ等でご確認ください

アクセス

- JR京都駅より京都市バス、「山越」より徒歩13分
- 三条京阪前より京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ
- 佛敎大学紫野キャンパスより京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ

お問い合わせ先

宗教文化ミュージアム
〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26
TEL:075(873)3115 FAX:075(873)3121

日時	内容
7月2日(日) 14:00~	シアター上映会「明日に向かって曳けー 石川県輪島市皆月山王祭の現在ー」 解説：川村 清志氏(国立歴史民俗博物館准教授)
9月10日(日) 14:00~	シアター上映会「京都から伝わった風流まつりー 長崎くんちー」 解説：八木 透(本学歴史学部教授、本館研究協力者)
10月28日(土)~12月9日(土)	秋期特別展「近世京都商人恵比須屋荘兵衛ー 前川五郎左衛門家の記録と什物ー」 ※作品保護のため月曜日休館(ただし10/30は開館)
11月5日(日) 13:00~	第36回シアター公演「大念仏狂言」 出演：千本ゑんま堂大念仏狂言保存会(京都市登録無形民俗文化財) 嵯峨大念仏狂言保存会(国指定重要無形民俗文化財) 解説：芳野 明氏(嵯峨美術大学教授、嵯峨大念仏狂言保存会) 八木 透(本学歴史学部教授、本館研究協力者)
11月18日(土) 14:00~	秋期特別展開連講演会「近世京都商人恵比須屋荘兵衛ー 前川五郎左衛門家の記録と什物ー」 講師：水谷 亜希氏(京都国立博物館研究員) コーディネーター・講師：渡邊 忠司(本学歴史学部教授、本館研究協力者)

要事前申込

B-ism

2017 June

今号でご紹介のとおり、佛敎大学紫野キャンパス整備が約8年の歳月を経て完了いたしました。今回の整備では、旧中庭を囲んだ1号館、2号館、3号館、4号館、そして以前は図書館として使用されていた9号館を解体し、開放感ある空間を生かした新1号館、本学のシンボルとなる礼拝堂(水谷幸正記念館)を新築しました。佛敎大学では、整えられた環境の中で、さらなる発展を遂げられるよう、さまざまな事業を展開していきます。今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

佛敎大学広報課

B-information

みんなの掲示板

2017年 主な行事予定

Date 7/1 (sat) 13:30~16:00

法然仏敎教学センター講演会

「法然研究の回顧と展望」

●講師：石上 善應(大乘淑徳学園学事顧問、淑徳大学短期大学部教授、大正大学名誉教授)

●場所：佛敎大学紫野キャンパス 常照ホール(成徳常照館5階)

*12:30より受付開始
参加申込み不要、入場無料

Date 9/30 (sat)

学位記・卒業証書授与式(通学課程・通信教育課程9月卒業・修了)

Date 10/23 (mon)

創立記念式典

Date 11/3 (fri)・4 (sat)・5 (sun)

第51回鷹陵祭(学園祭)

Date 11/5 (sun)

ホームカミングデー

佛敎大学の同窓会を対象として開催します。学間に課外活動に青春時代を過ごした大学にぜひお越しください。

Date 11/21 (Tue)・22 (Wed)・23 (Thu)

公募制推薦入試
(入試に関するお知らせ)参照)

佛敎大学公式Facebookページを開設しています!

本学ホームページ同様、大学の“今”を発信しています。



【公式Facebook URL】
http://www.facebook.com/bukkyo.univ



『B-ism』のバックナンバーが見られます

当誌『B-ism』は、佛敎大学広報課が発行する広報誌です。佛敎大学の「人・教育・研究」などを、より多くの方々に向けていただく目的で、「佛敎大学主義」を基本テーマとしたさまざまな企画をお届けしています。これまでに発行された『B-ism』は本学ホームページからも閲覧できます。

アドレス⇒http://www.bukkyo-u.ac.jp/about/publicity/

トップページ → 大学紹介 → 大学広報

佛敎大学オリジナル日本酒 佛米! 夢乃酒 発売中

佛敎大学が京都府南丹市美山町で丹精込めて育てた米を使用し、招徳酒造の協力を得て醸造した「佛米! 夢乃酒」が今年も完成し、3月下旬にジェイアール京都伊勢丹にて、販売プロモーションを行いました。

- 佛米! 夢乃酒 (28BY)
●純米吟醸無濾過生原酒
720ml: 1,620円(税込)
新酒を濾過・火入れせずに瓶詰めしたフレッシュなお酒です。
- 純米吟醸火入れ酒
720ml: 1,512円(税込)
絞ったお酒を加熱処理することでお酒の味や香りを安定させたお酒です。

「佛米! 夢乃酒」は下記店舗で販売中です。

- 細見酒店(TEL.075-491-8743)
※細見酒店ネットショッピングからもご購入いただけます(送料別)
- 円町 島酒店(TEL.075-463-7166)
- 山岡酒店(TEL.075-461-4772)
- リカー&フーズまたの(TEL.075-781-9010)

